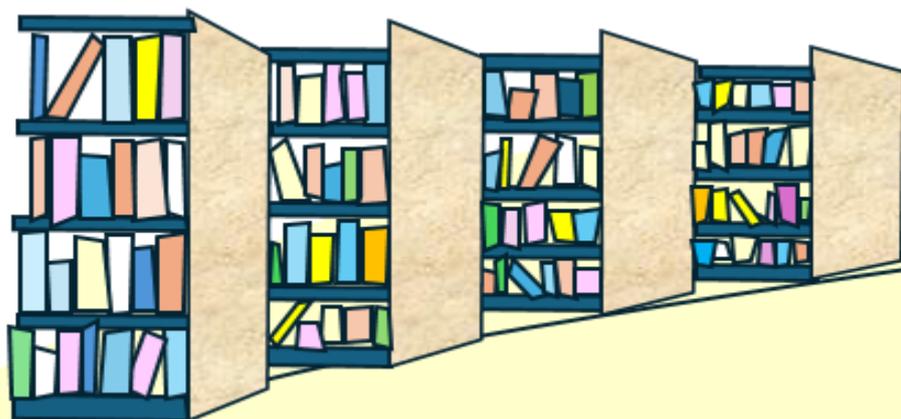
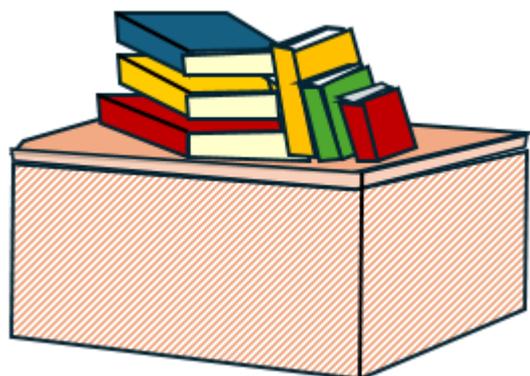


概要版

江東区立 図書館 ビジョン

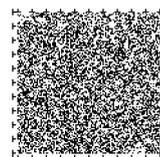


集い、学びが深まる 知と安心の図書館

▼この概要版の各ページに「音声コード（ユニボイス）」を貼り付けています
スマートフォン等で無償専用アプリをダウンロード・インストールすることで
文章の読み上げに利用できます



令和 8 年 3 月
江東区 教育委員会



1 江東区立図書館ビジョンとは

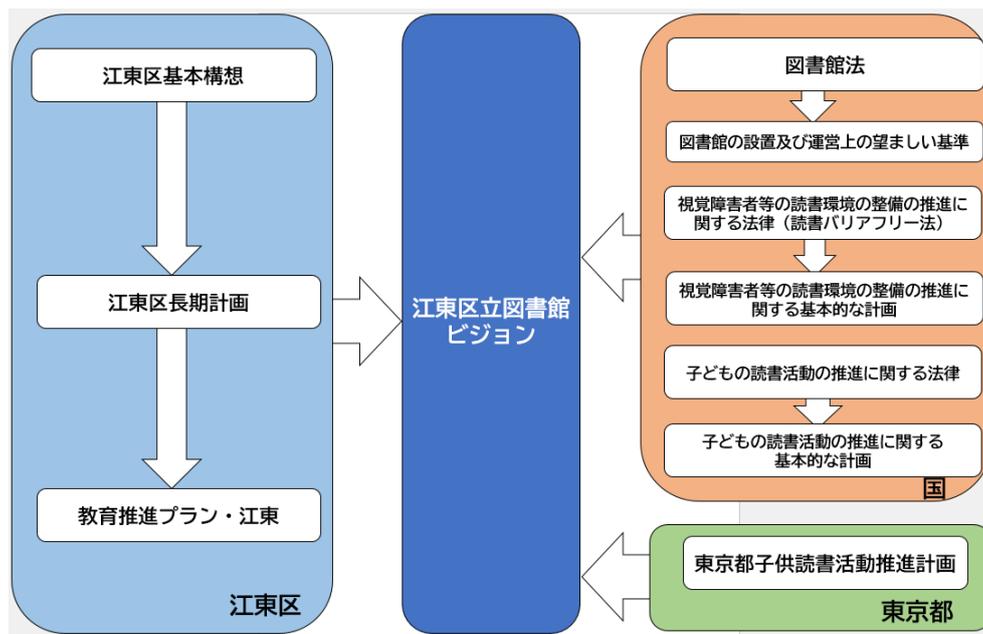
本編：p. 2

- 『教育推進プラン・江東』で示されたテーマ「つながり」に寄与する区立図書館の将来像を示します。
- 地域社会における図書館のあるべき姿や果たすべき役割を明確にし、今後の運営やサービスの方向性を示します。このビジョンをもとに、具体的な運営方針やサービスを展開していきます。

2 計画の位置付け

本編：p. 2

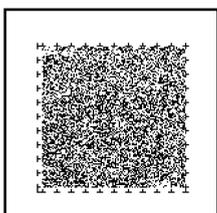
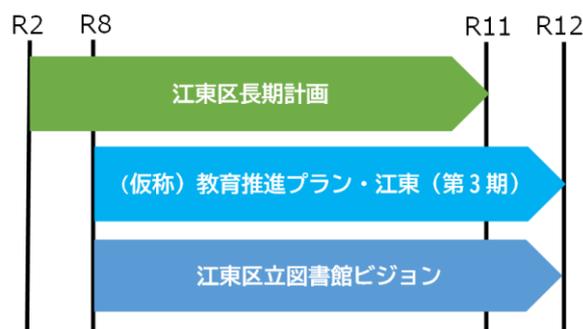
- 「図書館法」「子どもの読書活動の推進に関する法律」「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」をベースとします。
- 『江東区長期計画』や『教育推進プラン・江東』、国・都の動向との整合性を図ります。



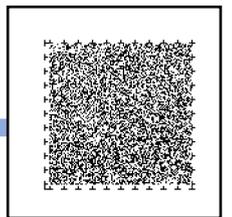
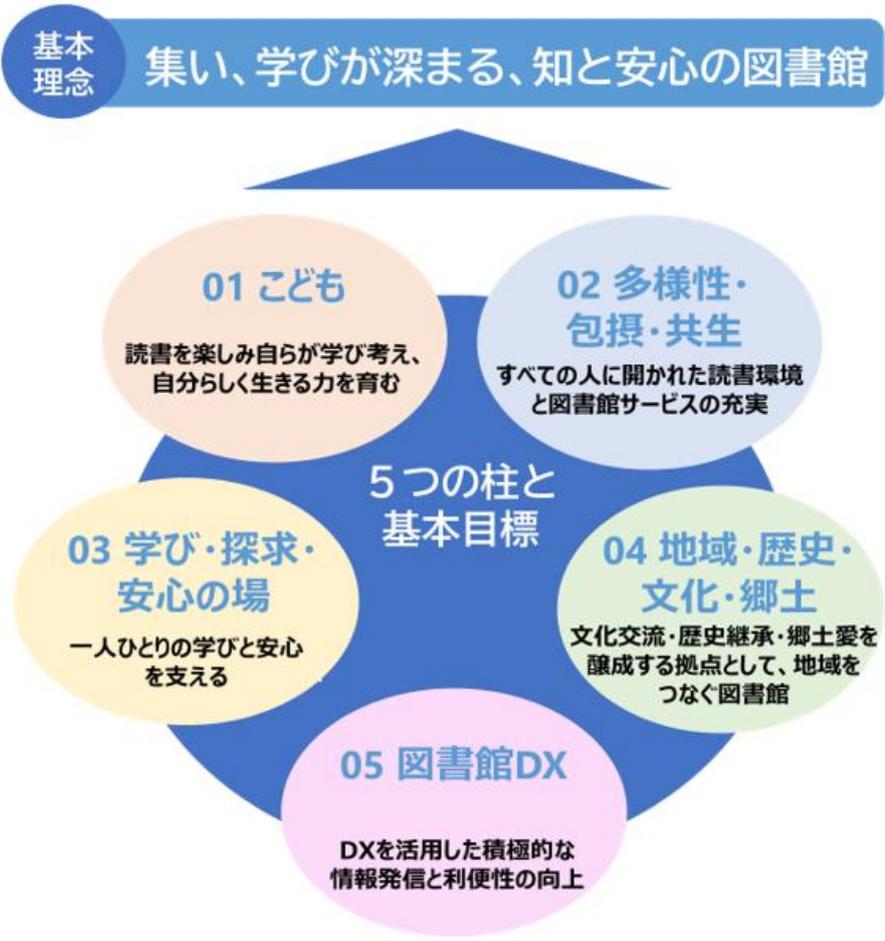
3 計画の期間

本編：p. 3

- 令和8年度（2026年度）から令和12年度（2030年度）までの5カ年とします。



- 生産年齢人口の減少やグローバル化、技術革新により、社会は将来予測が困難なほどに急速に変化しています。このような時代だからこそ、図書館は本の貸出・閲覧場所だけでなく、変化に対応できる資質・能力を育むための重要なインフラでなければなりません。
- 私たちは、図書館をあらゆる世代の子どもや区民が安心して利用できる「居場所」と位置付けます。人々が自然と集い、出会いや交流が生まれることで、多様な価値観に触れ、学びを深めることを目指し、読書を通じて、読解力、想像力、思考力、表現力といった「新しい時代に必要となる資質・能力」を育みます。
- 郷土の歴史・文化から多様性まで、幅広い知識へのアクセスを確保するため、質の高い蔵書構成を実現します。
- 誰もが利用しやすい安心の場として、地域社会の活性化に貢献し、「知」を通じて未来を創造する拠点となることを目指し、「**集い、学びが深まる、知と安心の図書館**」を基本理念とします。
- 基本理念の実現のため、5つの柱（領域）・基本目標を設定し、施策を計画・実施します。



5 目標（指標）

本編：p.28

- p.2の基本理念・柱のもと、指標・目標値（原則、令和12年度の数値）を設定します。

主要指標

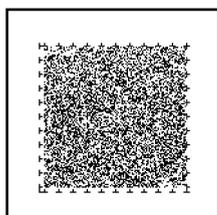
※1 1か月に1冊以上本を読んだことものの割合
 ※2 長期計画について、現状値はR6実績・目標値はR11の数値

指標	現状値(R7)		目標値(R12)
 読書率 ※1 （図書館ビジョンアンケート調査）	小2	89.7%	95%
	小5	91.0%	95%
	中2	78.4%	85%
 図書館来館者数 ※2 （江東区長期計画）	3,427千人		3,770千人
 図書館が学びの場として役立っていると感じている区民の割合 ※2 （江東区長期計画）	73.8%		80%

個別指標

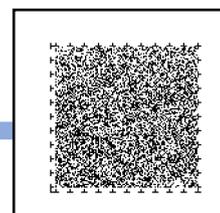
柱	指標	現状値 (R7)		目標値(R12)
①	 本を読むのが「とても好き」「好き」な児童・生徒の割合	小5	72.6%	85%
		中2	55.1%	72%
②	 図書館の接遇に満足している区民の割合	84.5%		85%
③	 図書館が居心地の良い空間となっていると感じる区民の割合	78.5%		80%
④	 地域に関わる講座・イベントの実施回数	32回		36回
⑤	 図書館HPを使いやすいと感じる区民の割合	55.8%		70%

※「現状値」の柱4はR6実績。

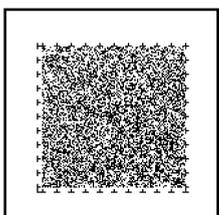


■ 5つの柱・16の方向性のもと、以下の38の施策を実施します。

柱	方向性	施策	頁
柱1 子ども	1-1 本との出会いづくり	施策1 おはなし会の充実	32
		施策2 年齢に応じたイベントの拡充	32
		施策3 本と触れ合う機会創出	32
		施策4 保護者のための子育て応援	32
	1-2 好奇心を育む読書活動の充実	施策5 読書習慣の形成	32
		施策6 授業等の読書活動支援	33
		施策7 図書館とつながる社会的な学び	33
		施策8 中高生向け資料の拡充・活用	33
	1-3 中高生の利用促進	施策9 主体的な関わりの促進	33
		1-4 児童サービス対応力の向上	施策10 研修や実践を通じた対応力の習得
柱2	2-1 多様化する利用者支援	施策11 多様化するニーズに応えるイベントの充実	36
		施策12 多文化・多様性に関する情報提供	36
	多様性・包摂・共生	2-2 誰もが読書できる環境づくり (読書バリアフリー)	施策13 アクセシブルな書籍の拡充
施策14 情報支援の強化			36
施策15 読書支援における関係機関との連携			37
2-3 基礎理解と接遇スキルの習得		施設16 音訳者・点訳者の支援・養成	37
		施策17 利用者対応力の向上	37



柱	方向性	施策	頁
柱 3	3-1 学びの機会の提供	施策18 図書館施設の整備	40
		施策19 ライフステージに応じた学びの支援	40
		施策20 探究的学習(調べ学習、STEAM教育など)を支える取組	40
		施策21 学べる環境整備	40
学び・探求・安心の場	3-2 居心地の良い環境づくり	施策22 目的に応じた空間の見直し	41
		施策23 課題解決サービスの提供	41
	3-3 読書・地域資源を活かした地域課題・レファレンスへの対応	施策24 区民、地縁団体との連携	41
		施策25 歴史・文化的な資料の収集・活用	41
柱 4	4-1 文化的つながりの形成	施策26 地域資源の活用促進	42
		施策27 図書館職員の人材育成	42
		施策28 文化交流拠点としての機能拡充	44
		施策29 地域活動団体との連携強化	44
地域・歴史・郷土文化	4-2 郷土愛を育む活動の充実	施策30 学童集団疎開や戦争に関わる資料の充実・活用	44
		施策31 地域に関わる講座の実施	44
柱 5	5-1 デジタル化による資料の充実	施策32 地域資料の収集・活用	44
		施策33 貴重資料のデジタル化および公開	47
図書館DX	5-2 積極的な情報発信・収集	施設34 電子書籍の拡充・活用	47
		施策35 関係機関と連携した情報発信	47
		施策36 対象者に合わせた情報発信の展開	47
柱 5	5-3 住民の図書館ニーズの把握	施策37 DXを活用したシステムの更新および利便性の向上	48
		施策38 図書館に関する意見集約と分析	48

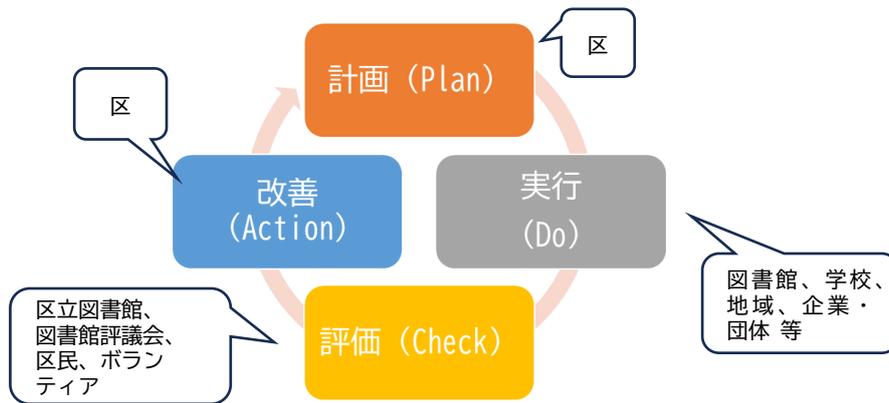


7 計画の進行管理

(1) 管理方法

本編：p.53

- PDCAサイクル（計画・実行・評価・改善）により着実に推進します。
- 本計画の取組を確実なものとするには、より具体的な行動計画を作成することが必要です。そのため、毎年度、各図書館で設定する具体的な取組内容を取りまとめ「サービス計画」を策定します。年度終了後に各取組の進捗状況进行评估し、次年度のサービス計画に反映します。
- 「サービス計画」の進捗状況についてはホームページにて公表します。

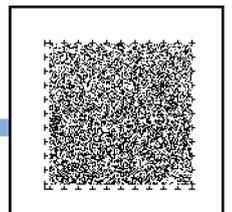


(2) 評価方法

本編：p.54

- 施策・取組に対する評価は、行政評価、外部評価等により総合的に実施します。
- 評価についてはホームページ等で公表を行います。

種類	方法	頻度	内容
行政評価	サービス計画	毎年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 毎年度「サービス計画」を策定 ● 各図書館で一次評価 ● 江東・深川図書館の区職員が二次評価 ● 評価結果は次年度の計画に反映
	指定管理評価	毎年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 区職員が指定管理導入館の運営状況进行评估し次年度以降の運営に反映
外部評価	利用者アンケート	毎年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 区立図書館利用者を対象に図書館運営に関する満足度・要望を調査
	図書館評議会	毎年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 区民等で構成する「図書館評議会」を開催し、「サービス計画」の進捗状況や図書館運営に関しての意見・要望を聴取
	区民・団体へのアンケート	最終年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 施策・取組の効果測定と次期計画の策定のため取組に対する満足度や指標に関わる調査を実施



江東区立図書館ビジョン 概要版

令和8年3月

発行 江東区

編集 江東区教育委員会事務局江東図書館

江東区南砂6-7-52

TEL 03(3640)3151

